

アンドンクラゲにご注意下さい！

中央水産試験場海洋環境G(担当:嶋田、電話 0135-23-4020)

平成25(2013)年9月27日に余市前浜でアンドンクラゲの群れ(写真, 傘の高さ3-5cm)が観察されました。本種は暖海性のクラゲで、触手の刺胞毒が強く(刺されると非常に痛い)、本州以南では8月頃に多く出現します。この群れが対馬暖流にのって来遊したと考ええると、日本海沿岸に広く出現している可能性があります。

波打ち際にも多く出現しているため、このクラゲに触れることはもちろん、皮膚を露出して海に入ることのないよう、注意して下さい。

